



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場会社名 株式会社ダイキアキス
 コード番号 4245
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 URL <http://www.daiki-axis.com>
 (氏名) 大亀 裕
 (氏名) 堀淵 昭洋 (TEL) 089(927)2222
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	24,162	4.5	578	△19.7	681	△14.9	347	△15.7
26年12月期第3四半期	23,120	9.1	720	76.6	800	48.3	412	22.5

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 448百万円(54.8%) 26年12月期第3四半期 289百万円(△44.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	57.55	—
26年12月期第3四半期	66.62	—

(注) 当社は、平成26年5月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っておりますが、26年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	19,085	5,789	30.3
26年12月期	19,063	5,555	29.1

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 5,789百万円 26年12月期 5,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	11.00	—	19.00	30.00
27年12月期	—	15.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	1.6	900	11.0	1,050	11.6	630	△14.4	104.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年12月期3Q	6,204,400株	26年12月期	6,204,400株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	162,700株	26年12月期	162,700株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年12月期3Q	6,041,700株	26年12月期3Q	6,191,393株

- (注) 1. 当社は、平成26年5月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っておりますが、26年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。
 2. 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式数には、BBT信託及びJ-ESOP信託が保有する当社株式数が含まれております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策及び日本銀行による金融緩和策等により引き続き緩やかな回復基調にあるものの、海外景気の下振れリスクなどもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、「Change、Challenge、Compliance」の3Cを2015年度経営基本方針とし、企業価値の向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

環境機器関連事業セグメントにおける浄化槽排水処理システムの施工及び住宅機器関連事業セグメントにおける建設関連業者等への売上は当社グループの重要な柱として引き続き注力するとともに、新規事業においても顧客獲得等を目指してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は241億62百万円(前年同期比104.5%)、営業利益は5億78百万円(前年同期比80.3%)、経常利益は6億81百万円(前年同期比85.1%)、四半期純利益は3億47百万円(前年同期比84.3%)という結果でありました。

セグメント毎の業績は次のとおりであります。

(環境機器関連事業)

浄化槽の販売は、前年同期と比べ減少いたしました。これは前年の消費税増税に伴う駆け込み需要の影響が大きかったためであります。また、排水処理システム及び修繕工事は前年並に推移いたしました。しかしながら、固定資産の償却期間短縮による一時的な償却額の増加等により、売上高は112億43百万円(前年同期比102.0%)、セグメント利益(営業利益)は7億49百万円(前年同期比81.6%)となりました。

(住宅機器関連事業)

ホームセンターリテール商材は、前年同期と比べ減少いたしました。これは環境機器関連事業セグメントと同様、前年の消費税増税に伴う駆け込み需要の影響が大きかったためであります。また、建設関連業者等に対する売上が堅調に推移したことで人件費等の増加を吸収し、売上高は124億41百万円(前年同期比107.5%)、セグメント利益(営業利益)は4億18百万円(前年同期比122.8%)となりました。

(その他)

クリラ事業については、顧客数や顧客1件当たりの販売本数の回復及び固定費の減少等により、前年同期と比べ堅調に推移いたしました。BDF関連事業及び小形風力発電機関連事業については、収益貢献には至っておりません。これにより、売上高は4億77百万円(前年同期比89.8%)、セグメント損失(営業損失)は69百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)62百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における資産については、流動資産が131億85百万円(前年度比95.7%)、固定資産が58億99百万円(前年度比111.6%)となり、資産合計は190億85百万円(前年度比100.1%)でありました。主な内訳は、現金及び預金41億54百万円、受取手形及び売掛金47億67百万円、土地16億33百万円であります。

負債については、流動負債が110億64百万円(前年度比97.3%)、固定負債が22億31百万円(前年度比104.2%)となり、負債合計は132億96百万円(前年度比98.4%)でありました。主な内訳は、支払手形及び買掛金17億85百万円、短期借入金51億円、長期借入金16億52百万円であります。

純資産合計は57億89百万円(前年度比104.2%)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月12日に公表いたしました平成27年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

平成27年3月31日に「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)及び「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)が公布され、平成27年4月1日以後開始する連結会計年度より、法人税率等が変更されることになりました。

これに伴い、平成28年1月1日以後開始する連結会計年度において解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成28年1月1日から平成28年12月31日までは35.37%から32.82%へ、平成29年1月1日以降は35.37%から32.06%へ変更されます。

なお、この変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,288,655	4,154,116
受取手形及び売掛金	5,676,243	4,767,078
完成工事未収入金	1,572,087	1,014,114
商品及び製品	267,809	271,566
仕掛品	12,673	15,626
未成工事支出金	1,613,641	1,364,266
原材料及び貯蔵品	233,313	211,078
その他	1,166,130	1,412,601
貸倒引当金	△51,253	△24,529
流動資産合計	13,779,298	13,185,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,209,288	1,511,201
減価償却累計額	△429,035	△316,012
建物及び構築物(純額)	780,253	1,195,189
機械装置及び運搬具	1,408,726	1,622,009
減価償却累計額	△449,135	△539,408
機械装置及び運搬具(純額)	959,591	1,082,601
土地	1,604,251	1,633,314
建設仮勘定	220,963	103,555
その他	519,900	645,988
減価償却累計額	△357,411	△386,786
その他(純額)	162,488	259,201
有形固定資産合計	3,727,548	4,273,862
無形固定資産		
のれん	376,442	332,750
その他	27,596	36,578
無形固定資産合計	404,038	369,328
投資その他の資産		
投資有価証券	759,738	908,919
その他	591,194	515,705
貸倒引当金	△197,926	△168,565
投資その他の資産合計	1,153,006	1,256,059
固定資産合計	5,284,594	5,899,250
資産合計	19,063,892	19,085,171

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,159,436	1,785,863
工事未払金	1,280,457	1,008,417
短期借入金	4,938,000	5,100,000
1年内返済予定の長期借入金	554,832	566,948
未払法人税等	328,128	61,887
未成工事受入金	588,686	849,706
賞与引当金	283,872	305,683
引当金	156,991	103,675
その他	1,076,684	1,282,062
流動負債合計	11,367,089	11,064,244
固定負債		
長期借入金	1,795,196	1,652,062
引当金	62,724	83,501
資産除去債務	90,100	99,138
その他	193,095	397,214
固定負債合計	2,141,116	2,231,916
負債合計	13,508,206	13,296,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,290	1,983,290
資本剰余金	1,766,394	1,766,394
利益剰余金	1,701,753	1,838,817
自己株式	△159,471	△159,471
株主資本合計	5,291,965	5,429,029
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,054	319,101
為替換算調整勘定	33,414	40,879
その他の包括利益累計額合計	259,468	359,980
少数株主持分	4,252	—
純資産合計	5,555,686	5,789,009
負債純資産合計	19,063,892	19,085,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	23,120,685	24,162,700
売上原価	18,702,940	19,754,999
売上総利益	4,417,744	4,407,701
販売費及び一般管理費	3,697,243	3,828,927
営業利益	720,500	578,773
営業外収益		
受取利息	3,840	4,033
受取配当金	8,290	6,324
仕入割引	118,426	120,985
その他	44,395	36,371
営業外収益合計	174,953	167,715
営業外費用		
支払利息	41,481	42,110
貸倒引当金繰入額	△1,008	△637
支払手数料	41,594	19,270
その他	12,726	4,039
営業外費用合計	94,794	64,783
経常利益	800,659	681,705
特別利益		
固定資産売却益	—	418
投資有価証券売却益	—	31,185
関係会社株式売却益	—	823
特別利益合計	—	32,428
特別損失		
固定資産売却損	57	1,105
減損損失	5,225	—
固定資産除却損	16,756	14,392
投資有価証券売却損	—	2,348
その他	3,736	—
特別損失合計	25,776	17,846
税金等調整前四半期純利益	774,883	696,287
法人税、住民税及び事業税	372,501	279,754
法人税等調整額	△9,346	69,018
法人税等合計	363,154	348,772
少数株主損益調整前四半期純利益	411,729	347,515
少数株主損失(△)	△762	△171
四半期純利益	412,491	347,686

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	411,729	347,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,569	93,046
為替換算調整勘定	△50,672	7,464
その他の包括利益合計	△122,242	100,511
四半期包括利益	289,486	448,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290,251	448,197
少数株主に係る四半期包括利益	△765	△171

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,019,334	11,570,040	22,589,374	531,310	23,120,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,161	206	19,367	385	19,753
計	11,038,495	11,570,246	22,608,742	531,696	23,140,438
セグメント利益又は損失(△)	918,864	340,492	1,259,357	△62,058	1,197,298

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、BDF関連事業、クリクラ事業、ペット関連事業及び小形風力発電機関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,259,357
「その他」の区分の損失(△)	△62,058
セグメント間取引消去	95,863
全社費用(注)	△572,660
四半期連結損益計算書の営業利益	720,500

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「環境機器関連」セグメントにおいて減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては5,225千円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	環境機器関連	住宅機器関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,243,667	12,441,702	23,685,370	477,330	24,162,700
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,847	346	10,194	311	10,505
計	11,253,515	12,442,049	23,695,564	477,641	24,173,206
セグメント利益又は損失(△)	749,578	418,138	1,167,717	△69,277	1,098,440

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、BDF関連事業、クリクラ事業、ペレット関連事業及び小形風力発電機関連事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,167,717
「その他」の区分の損失(△)	△69,277
セグメント間取引消去	99,089
全社費用(注)	△618,756
四半期連結損益計算書の営業利益	578,773

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。